



## 2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 株式会社EduLab 上場取引所 東  
コード番号 4427 URL <https://www.edulab-inc.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 廣實 学  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 川瀬 晴夫 TEL 03 (6635) 3101  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年9月期第1四半期の連結業績（2023年10月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	1,398	△21.5	△183	—	△305	—	△328	—
2023年9月期第1四半期	1,782	△14.3	△301	—	△419	—	△536	—

(注) 包括利益 2024年9月期第1四半期 △266百万円 (—%) 2023年9月期第1四半期 △549百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	△32.15	—
2023年9月期第1四半期	△53.22	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	5,216	1,617	29.7
2023年9月期	6,021	1,884	30.4

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 1,551百万円 2023年9月期 1,831百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	—	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

通期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	7,000	△0.9	△390	—	△500	—	△650	—	△63.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社、除外 一社

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期1Q	10,228,470株	2023年9月期	10,228,470株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	6,970株	2023年9月期	6,970株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期1Q	10,221,500株	2023年9月期1Q	10,084,812株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、売上高1,398,822千円（前年同期比21.5%減）、営業損失183,054千円（前年同期は営業損失301,338千円）、経常損失305,771千円（前年同期は経常損失419,958千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失328,601千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失536,753千円）となりました。

当第1四半期連結累計期間においては、主に2024年9月期に撤退予定の教育プラットフォーム事業における減収の影響により、売上高は前年同期比で減少しましたが、テストセンター事業及びテスト運営・受託事業は堅調に推移し、通期業績予想に対して予定通りに進捗しました。費用面では、減価償却費等の売上原価の減少に加え、業務委託費や人件費の削減等により販売費及び一般管理費が減少し、営業損失、経常損失は前年同期比で縮小しました。また、前年同期において、将来に損失を繰り延べないため固定資産の減損損失を特別損失として計上しましたが、当期は特別損失が大幅に減少したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は前年同期比で縮小しました。

通期業績予想への影響につきましては、当第1四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、計画通りに進捗しており、通期業績予想の変更はありません。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

#### ① テスト等ライセンス事業

テスト等ライセンス事業においては、オンライン英語テスト「CASEC」のライセンス収入が増加した一方で、英語スピーキングテストに伴うライセンス収入が減少しました。また、前期に計上したソフトウェアの減損損失に伴う当期における減価償却費の減少や、不採算サービスの停止等に伴う販売管理費の削減により利益率が改善し、当該セグメントの売上高は231,266千円（前年同期比1.8%減）、セグメント利益は47,954千円（前年同期はセグメント損失26,615千円）となりました。

#### ② 教育プラットフォーム事業

教育プラットフォーム事業においては、主に当社子会社が特定の顧客に対して提供する語学ラーニングツールの利用に関するライセンス契約が、期間満了日である2023年3月31日付けで終了したことにより、当該セグメントの売上高は146,265千円（前年同期比73.7%減）、セグメント損失は21,195千円（前年同期はセグメント利益119,196千円）となりました。

#### ③ テストセンター事業

テストセンター事業においては、テストセンター利用者数が安定して推移したことに加え、2023年12月25日付けにて株式を取得したサクセススペース株式会社及び有限会社システムサポートアンドコンサルティングの業績が寄与し<sup>(※)</sup>、当該セグメントの売上高は717,657千円（前年同期比4.4%増）、セグメント利益は64,722千円（前年同期123.1%増）となりました。

(※) 詳細は2023年11月22日付「サクセススペース株式会社及び有限会社システムサポートアンドコンサルティングの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」をご参照ください。

#### ④ AI事業

AI事業においては、手書き文字認識「DEEP READ」ライセンス収入が安定して推移したものの、特定顧客向けの一部プロジェクトの終了に伴い、前年同期比で減収となりました。一方で、販売管理費の削減により利益率が改善し、当該セグメントの売上高は68,432千円（前年同期比6.7%減）、セグメント利益は10,384千円（前年同期比802.2%増）となりました。

#### ⑤ テスト運営・受託事業

テスト運営・受託事業においては、前事業年度に文部科学省による小学校の全国学力・学習状況調査事業を再委託先として受託しましたが、当事業年度は中学校の当該事業を委託機関として受託したこと等により、当該セグメントの売上高は243,565千円（前年同期比2.3%増）、セグメント損失は4,026千円（前年同期はセグメント損失48,307千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,032,276千円減少し、4,261,566千円となりました。これは、主に有利子負債の返済により現金及び預金が1,031,475千円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて226,702千円増加し、952,287千円となりました。これは、有形固定資産145,384千円、ソフトウェア仮勘定64,114千円、株式取得による子会社化に伴うのれん51,708千円、これらが増加したことなどによります。

繰延資産は、前連結会計年度末に比べて632千円増加し、2,783千円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて804,941千円減少し、5,216,638千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて714,687千円減少し、2,945,102千円となりました。これは、短期借入金326,440千円、1年内返済予定の長期借入金100,000千円、契約負債83,493千円、流動負債その他138,832千円がそれぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて177,210千円増加し、654,146千円となりました。これは、長期借入金が187,168千円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて537,477千円減少し、3,599,249千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて267,464千円減少し、1,617,388千円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等により利益剰余金が349,293千円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年12月8日付「2024年9月期連結業績予想の公表及び中期経営計画の策定に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,844,871	2,813,395
売掛金及び契約資産	716,792	703,393
商品	15,794	—
仕掛品	8,436	16,721
その他	707,947	728,056
流動資産合計	5,293,842	4,261,566
固定資産		
有形固定資産	0	145,384
無形固定資産		
ソフトウェア	0	0
ソフトウェア仮勘定	0	64,114
のれん	—	51,708
その他	0	0
無形固定資産合計	0	115,822
投資その他の資産	725,585	691,079
固定資産合計	725,585	952,287
繰延資産	2,151	2,783
資産合計	6,021,579	5,216,638
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	261,914	213,902
短期借入金	602,500	276,060
1年内償還予定の社債	71,400	71,400
1年内返済予定の長期借入金	1,198,186	1,098,186
契約負債	422,854	339,360
受注損失引当金	611	610
特別調査費用引当金	237,770	237,770
訴訟関連費用引当金	182,086	182,086
事業構造改革引当金	105,000	87,091
その他	577,468	438,635
流動負債合計	3,659,790	2,945,102
固定負債		
社債	35,900	35,900
長期借入金	375,831	562,999
その他	65,205	55,247
固定負債合計	476,936	654,146
負債合計	4,136,727	3,599,249

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,309,320	5,309,320
資本剰余金	5,661,482	5,661,482
利益剰余金	△8,737,552	△9,086,845
自己株式	△19,513	△19,513
株主資本合計	2,213,737	1,864,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△27,788	△38,631
為替換算調整勘定	△354,526	△274,609
その他の包括利益累計額合計	△382,314	△313,241
非支配株主持分	53,429	66,185
純資産合計	1,884,852	1,617,388
負債純資産合計	6,021,579	5,216,638

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	1,782,101	1,398,822
売上原価	1,320,218	1,023,361
売上総利益	461,882	375,461
販売費及び一般管理費	763,221	558,515
営業損失(△)	△301,338	△183,054
営業外収益		
受取利息	2,593	20,608
受取配当金	—	27,771
契約解約益	68,750	—
その他	8,075	1,643
営業外収益合計	79,418	50,023
営業外費用		
支払利息	14,155	5,369
為替差損	119,347	114,940
投資事業組合管理費	43,267	49,179
持分法による投資損失	1,414	—
その他	19,853	3,251
営業外費用合計	198,038	172,740
経常損失(△)	△419,958	△305,771
特別利益		
投資有価証券評価益	25,416	—
特別利益合計	25,416	—
特別損失		
減損損失	70,018	—
訴訟関連損失	39,058	11,873
その他	—	9
特別損失合計	109,077	11,883
税金等調整前四半期純損失(△)	△503,619	△317,655
法人税等	22,332	4,157
四半期純損失(△)	△525,951	△321,813
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,801	6,788
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△536,753	△328,601



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△525,951	△321,813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,171	△10,843
為替換算調整勘定	△6,518	66,395
その他の包括利益合計	△23,689	55,551
四半期包括利益	△549,641	△266,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△547,276	△259,528
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,364	△6,732

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	テスト等 ライセンス 事業	教育 プラット フォーム 事業	テスト センター 事業	AI事業	テスト運営 ・受託事業	計		
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	235,588	555,675	679,459	73,363	238,013	1,782,101	—	1,782,101
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	235,588	555,675	679,459	73,363	238,013	1,782,101	—	1,782,101
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	8,138	—	—	8,138	△8,138	—
計	235,588	555,675	687,597	73,363	238,013	1,790,239	△8,138	1,782,101
セグメント利益 又は損失(△)	△26,615	119,196	29,004	1,151	△48,307	74,429	△375,768	△301,338

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間に「テストセンター事業」セグメントにおいて12,316千円、「AI事業」セグメントにおいて57,701千円の減損損失を計上しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年10月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	テスト等 ライセンス 事業	教育 プラットフォーム 事業	テスト センター 事業	AI事業	テスト運営 ・受託事業	計		
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	231,266	146,265	709,292	68,432	243,565	1,398,822	—	1,398,822
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	231,266	146,265	709,292	68,432	243,565	1,398,822	—	1,398,822
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	8,364	—	—	8,364	△8,364	—
計	231,266	146,265	717,657	68,432	243,565	1,407,186	△8,364	1,398,822
セグメント利益 又は損失 (△)	47,954	△21,195	64,722	10,384	△4,026	97,839	△280,894	△183,054

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は四半期連結損益計算書の営業損失 (△) と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。